

# 長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

長崎県立国際経済大学

助 教 授 岡 崎

寛

## はじめに

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究であるが、近年、運動不足に伴う疾病が増加し、生活水準の向上とあいまって、余暇における体育・スポーツの重要性が再認識されるに到った。体育・スポーツ活動の場となる施設に関して、昭和52年野母・西彼半島地区観光レクリエーション施設整備計画基礎調査、昭和53年県央地域におけるスポーツ・レクリエーション施設の現状と将来の整備方向、昭和54年伊王島町におけるスポーツ・レクリエーション施設整備計画と言うように県央地域のスポーツ・レクリエーション施設についての調査研究を実施したのであるが、今回、これらの調査結果を基礎に長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設の現状と今後の整備計画の方向についての調査研究を行う。

## I. 余暇における体育・スポーツの重要性

近年、健康法をテーマとした書物が店頭を賑せ、マスコミにおいても健康・体力問題を多く取

り上げ、ランニング・ジョギングがブームとなっているように、国民が健康に関心を持たざるうでなくなった表われであろう。また統計的にみて、健康の指標といわれる、平均寿命、死亡率、乳児死亡率等において、良い結果がでているにもかかわらず、経済成長と国民医療費は、ほぼ同じ割合で上昇すると言われるように有病率は上昇の一途をたどり〔表-1〕、国民総医療費は国民1人当たり7万円にも至っている〔表-2〕。このことは平均

〔表-1〕 性・年齢階級別にみた有病率

(1,000人あたり繰越件数)

	昭30年 (1955)	34 ( '59)	40 ( '65)	45 ( '70)	49 ( '74)	50 ( '75)	51 ( '76)
総 数	37.9	45.9	63.6	93.6	101.2	109.9	116.4
男	40.4	47.1	63.0	89.5	94.4	103.0	110.4
女	35.5	44.7	64.2	97.5	107.8	116.5	122.2
0 歳	28.6	41.0	56.7	87.9	103.9	96.5	110.8
1 ~ 4	28.7	37.5	36.2	75.2	103.7	129.6	111.6
5 ~ 14	17.4	25.8	30.2	50.5	62.4	70.1	69.3
15 ~ 24	25.0	26.7	28.1	33.2	36.4	40.4	41.6
25 ~ 34	38.5	39.3	43.7	56.8	57.8	64.0	60.8
35 ~ 44	45.5	57.1	72.5	86.2	83.7	85.5	86.4
45 ~ 54	61.3	72.7	95.7	126.6	115.0	129.3	136.4
55 ~ 64	77.5	88.5	143.1	200.8	197.0	195.5	218.0
65 ~ 74	86.3	97.5	177.8	257.0	291.1	312.6	352.1
75歳以上	70.8	95.4	177.5	249.5	367.0	328.1	407.7

厚生省「国民健康調査」より

岡 崎 寛

〔表一2〕 国民医療費と国民総生産・国民所得の年次推移

	国民医療費		国民1人当り医療費 (円)	国民医療費のしめる割合		国民総生産額 (億円)	国民所得額 (億円)	参考総医療費 (億円)
	総額 (億円)	増加率 (%)		対国民総生産 (%)	対国民所得 (%)			
昭和年度								
29 (1954)	2,152	...	2,437	2.75	3.26	78,246	65,917	2,436
30 ('55)	2,388	11.0	2,675	2.69	3.27	88,646	72,985	2,715
31 ('56)	2,583	8.2	2,862	2.60	3.16	99,509	81,734	2,915
32 ('57)	2,897	12.1	3,180	2.58	3.10	112,489	93,547	3,243
33 ('58)	3,230	11.5	3,511	2.74	3.36	117,850	96,161	3,531
34 ('59)	3,625	12.2	3,899	2.66	3.29	136,089	110,233	3,899
35 ('60)	4,095	13.0	4,384	2.53	3.09	162,070	132,691	4,426
36 ('61)	5,130	25.3	5,441	2.58	3.26	198,528	157,551	5,462
37 ('62)	6,132	19.5	6,443	2.83	3.46	216,595	177,298	6,511
38 ('63)	7,541	23.0	7,843	2.95	3.66	255,921	206,271	7,966
39 ('64)	9,389	24.5	9,661	3.17	4.01	296,619	233,904	9,895
40 ('65)	11,224	19.5	11,421	3.42	4.30	328,137	261,169	11,737
41 ('66)	13,002	15.8	13,126	3.38	4.26	384,186	305,035	13,522
42 ('67)	15,116	16.3	15,080	3.34	4.17	452,967	362,092	15,643
43 ('68)	18,016	19.2	17,766	3.38	4.20	532,882	428,487	18,419
44 ('69)	20,780	15.3	20,244	3.34	4.17	622,599	498,160	21,519
45 ('70)	24,962	20.1	24,032	3.42	4.20	730,495	594,206	25,534
46 ('71)	27,250	9.2	25,949	3.34	4.14	815,956	658,088	27,710
47 ('72)	33,994	24.7	31,672	3.59	4.47	947,653	760,143	...
48 ('73)	39,496	16.2	36,332	3.41	4.29	1,156,752	919,862	...
49 ('74)	53,786	36.2	48,875	3.94	4.73	1,364,224	1,137,757	...
50 ('75)	64,779	20.4	57,871	4.33	5.05	1,496,316	1,283,846	...
51 ('76)	76,684	18.4	67,810	4.53	5.32	1,692,086	1,440,795	...

- 注 1. 国民総生産、国民所得は経済企画庁発表による  
 2. 国民1人当り医療費を算出するため用いた人口は総理府統計局発表による10月1日人口  
 3. 総医療費とは医療費に買薬、あんま等の額を含めたものである  
 厚生省「昭和51年度国民医療費」より

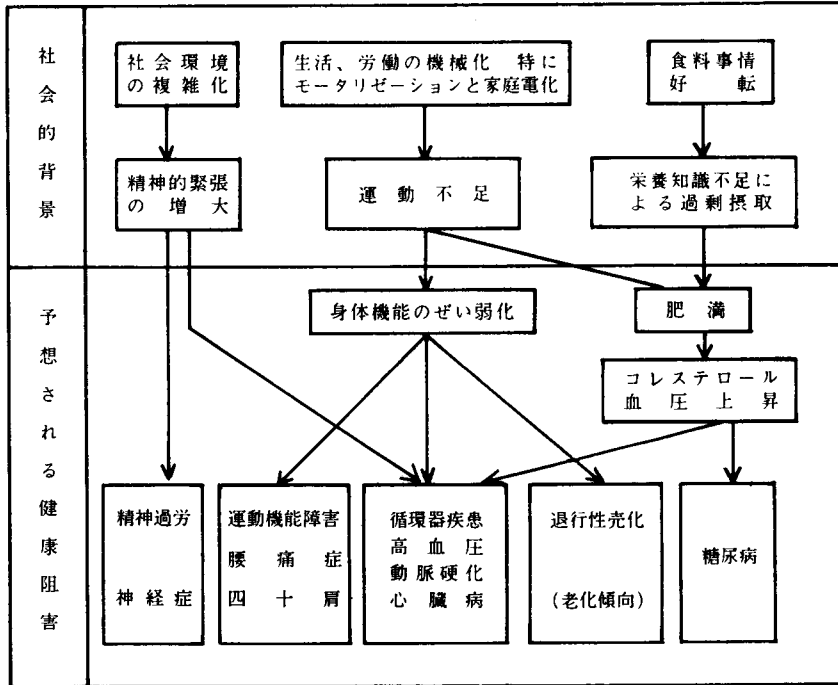
寿命の延長を考える時、国民は病気になっても簡単に死ななくなり、不健康な人が増加してきたと言えよう。また現代における科学の発達による機械化・オートメーション化、モータリゼーションの発達、省力化等が進み、労働、日常生活にいたるまで身体活動の機会を奮い、身体活動（運動）不足によって生ずる疾病、運動不足病（Hypkine-

〔表一3〕 運動不足病の受療率の年次推移

病名	昭和30年	35	40	45	50	50年/30年
糖尿病	6	13	34	64	87	14.5倍
高血圧	61	130	244	342	475	7.8倍
心臓病	29	44	81	114	137	4.7倍
脳血管障害	15	28	69	118	155	10.5倍
腰痛	7	18	49	70	65	9.3倍

「厚生省の指標」昭和52年2月より

〔図-1〕 運動不足によって生ずる健康阻害の要因



〔表-4〕 主要死因の年次別死亡率

	昭和30年 (1955)	昭和35年 (1960)	昭和40年 (1965)	昭和45年 (1970)	昭和50年 (1975)
全 結 核	52.3	34.2	22.8	15.4	9.5
悪 性 新 生 物	87.1	100.4	108.4	116.3	122.6
心 疾 患	60.9	73.2	77.0	86.7	89.2
脳 血 管 疾 患	136.1	160.7	175.8	175.8	156.7
肺 炎	48.3	49.3	37.3	34.1	33.7

厚生省「国民健康調査」より

tic Disease) という新しい用語を生み出したのである。運動不足病として次のような疾患，傷害をあげることができる。心臓血管系疾患（狭心症，心筋梗塞），高血圧，糖尿病，肥満，胃，十二指腸潰瘍，腰痛，背痛，筋肉の緊張・弱化である〔図-1〕。運動不足の現状であるが受療率が増加の一途をたどり〔表-3〕，主要死因の年次別死亡率

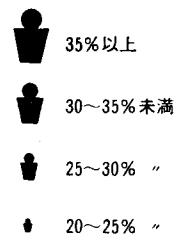
〔表-4〕においても増加している。また健康不安に関する調査結果からも運動不足に起因する不安が多く表われている〔表-5・6〕。このことは近い将来国民にとって憂慮すべき問題となることはさげられないであろう。

国民健康体力づくり運動協会が「体力づくりで軟弱と文明病を克服しよう」というアピールを出し

岡 崎 寛

〔表一五〕 健康への不安に対する年代別反応（男）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代
かぜをひきやすい	●	●	●			
胃腸が弱い	●	●	●	●	●	●
肩がこりやすい			●	●		●
疲れが残るようになってきた			●	●	●	●
皮下脂肪がふえてきた			●	●		
体の関節がかたくなってきた			●	●	●	●
身のこなしが悪くなった					●	●
血圧が正常でない					●	●
持病をもっている						●
動くことがおっくうになってきた						●



〔日本のレジャー構造〕余暇開発センター編ダイヤモンド社より

たように運動不足による弊害をすでに国家的対策として推進している国は多い、その例として西ドイツをあげてみる。西ドイツオリンピック協会が中心となり、医学、体育生理学者たちが成人病（文明病）の90%は身体活動によって治る等々の

アピールをうけ入れ、官民一体となって全国民が日常生活を通して身体活動を楽しむことのできるスポーツ施設の確保運動（総額1兆数千億円）を実行し、記録や勝利から離れたレクリエーションとして、スポーツ・体づくりのためのスポーツ

〔表一七〕 全国民平均1日当り生活時間（昭和35, 40, 45年）（単位：時間・分）

生活行動	平日			土曜			日曜		
	35	40	45	35	40	45	35	40	45
生活必要時間	9.49	10.00	10.28	9.50	9.39	10.26	10.21	10.27	11.13
労働時間	10.03	9.56	9.36	9.33	9.33	9.01	7.01	7.16	6.24
自由時間	5.00	5.56	5.52	5.20	6.20	6.15	7.30	8.10	8.06

〔余暇総覧〕ダイヤモンド社 P.1228~9より作成

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

〔表-6〕 健康への不安に対する年代別反応（女）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代
暑さまける						
皮下脂肪がふえてきた						
胃腸が弱い						
よく便秘する						
肩がこりやすい						
疲れが残るようになってきた						
階段を登ると息切れ動悸がする						
かぜをひきやすい						
体の関節がかたくなってきた						
血圧が正常でない						



〔日本のレジャー構造〕余暇開発センター編ダイヤモンド社より

〔表-8〕 昭和60年の主な余暇活動予測

	現在の利用回数 (A)	昭和60年の希望利用回数(B)	B / A
美術館に行く	0.23	1.49	6.48
博物館に行く	0.25	2.28	9.12
公園でくつろぐ	0.09	3.72	41.3
テニスをする	0.95	10.09	10.6
体育館を利用する	0.34	15.78	46.4
プールに行く	0.64	5.08	7.94
スキーをする	0.31	3.68	11.9
旅行をする（国民宿舎利用）	0.14	1.74	12.4
各種学校に行く	1.57	3.56	2.27

〔余暇総覧〕ダイヤモンド社より

「第二の道」(ゴールドプラン)として結実している。我が国においても東京オリンピックを契機として、体力のなさが指摘され、体力づくり国民会議が発足し、官民一体となって全ての国民の健康の増進と体力の増強を図ることになったのである。その後三木前首相提案の「ライフサイクル」(生涯設計計画)を中心に第3次総合計画における余暇社会の予測ならびに屋外自由活動の増大とその受け皿(施設の整備)をめぐる問題などの提起がみられ、またHAW研究会(健康と福祉)の国民健康運動(トリム運動)

の提唱や社団法人国民体力づくり運動協会の発足や文部省においては、保健体育審議会答申にもとづき、「体育・スポーツ普及振興に関する基本方策について」にそって施策をおしすすめている。

一方週休二日制、労働時間の短縮、日常生活における省力化等によって余暇時間は増大している〔表-7〕。そこで身体活動を伴う体育・スポーツ活動を通して健康の増進、体力の増強、コミュニティの形成、気分転換

がなされ、また「動物は動くことによって生命が保証されている」と言われているように、人間本来の姿として、体育・スポーツをみる時、今後余暇活動の重要な位置を占めると思われる。昭和60年の余暇活動予測にも表われている〔表-8〕。国においても各省庁において余暇における体育・ス

〔表-9〕 健康・体力づくり運動関係予算の推移

年度	当初予算額 (百万円)	49年度を100とした 場合の値	対前年度 伸び率(%)
49	116,930	100	14.4
50	139,859	120	19.6
51	161,807	138	15.7
52	188,512	161	16.5
53	233,126	199	23.7

〔体力づくり4月号〕社団法人国民健康・体力づくり運動協会発行より

〔表-10〕 各省庁別予算額

省庁名	52年度当初 予算額	53年度 予算額	比較増 減額	対前年度 伸び率(%)	53年度予算 額の各省庁 別割合(%)
総 理 府	312	327	15	4.8	0.1
環 境 庁	2,504	2,843	339	13.6	1.2
文 部 省	61,831	76,295	14,464	23.4	32.7
厚 生 省	3,153	6,421	3,268	103.6	2.8
社会保険庁	2,093	3,737	1,644	78.5	1.6
農 林 省	24,751	26,988	2,237	9.0	11.6
運 輸 省	1,106	924	△ 182	△16.4	0.4
郵 政 省	237	2,563	2,326	979.8	1.1
労 働 省	18,317	17,994	△ 323	△ 1.8	7.7
建 設 省	49,207	67,534	18,327	37.2	29.0
自 治 省	25,000	27,500	2,500	10.0	11.8
合 計	188,511	233,126	44,615	23.7	100.0

〔体力づくり4月号〕社団法人国民健康・体力づくり運動協会発行より

ポーツの重要性を認識し、それぞれの立場から施策を講じている。昭和53年度国家予算における健康体力づくり関係予算を総理府青少年対策本部がまとめたものを示した(表-9~11)。対前年度伸び率23.7%と国家予算の伸び率17.4%を上回るとともに過去5年間の伸びの最高となっている。縦

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

〔表-11〕 主な施設整備予算

省庁名	内 容	52年度当初予算額	53年度予算額	比較増減額	伸び率(%)
環境庁	自然公園等施設整備	2,487	2,826	339	13.6
文部省	国立青年の家整備	3,034	3,145	111	3.7
	国立少年自然の家整備	2,203	2,496	293	13.3
	小中学校屋内運動場の新增築	21,710	26,401	4,691	21.6
	体育施設整備	9,807	13,240	3,433	35.0
	学校給食施設設備の整備	5,831	7,635	1,804	30.9
厚生省	市町村保健センター施設整備	0	1,636	1,636	(新現)
農林省	自然休養村	6,143	8,648	2,505	40.8
郵政省	レクリエーション施設整備	219	2,466	2,247	1,026.0
労働省	勤労者福祉センターの設置	3,250	3,750	500	15.4
	勤労者体育施設の設置	4,450	6,350	1,900	42.7
	野外趣味活動施設の設置	1,550	2,250	700	45.2
建設省	国営公園の整備	4,562	6,492	1,930	42.3
	都市公園等の整備	41,593	57,131	15,538	37.4
	大規模自転車道の整備	2,892	3,769	877	30.3

「体力づくり4月号」社団法人国民健康・体力づくり運動協会発行より

割り行政等の問題点はあるにせよ、身体活動の実践の場である。体育・スポーツ施設の整備は、国、地方自治体の責務であり、その予算額が増加していることは当然であろうが評価できると思う。今後の行政に期待するところは大きい。

## II. 長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設の現状

### 1. 体育・スポーツ施設の基礎的事項

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設の基礎的な事項すなわち、施設の種類別に市町名、名称、所在地、管理者、電話（申込先）、施設内容、収容人員、料金、供用（期間・時期）等について県観光物産課の余暇利用施設調査により〔表-12-1〕から〔表-12-6〕までに示し、また市

町別に施設の設置状況を〔表-13〕に示した。それに基づいて長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設の現状を把握することにする。

種別と市町別に公共体育・スポーツ施設の現状をあげたが、保健体育審議会答申による整備基準〔表-14〕と比較しても、県立総合運動公園をもつ諫早市を除いて全般的に施設は少ない。このことは、後述するが長崎市における施設不足（利用状況から）や住民の施設の要望からもうかがえる。ただ町では、ほとんどが小中学校の運動場・体育館を開放し、夜間照明設備もあり、住民の要求に対処している。学校開放においては、児童・生徒の身体活動に支障をきたさないよう配慮がなされていると確信しているが、日曜日などに若干ではあるが住民によるグラウンド占領の事実も聞かれる。やはり望ましい姿としては、長崎市と周辺地

[表12-1] 各種競技場・体育館・プール等

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)	
長崎市	長崎市営 野球場	長崎市松山町2-5	長崎市	0958 44-2318	公認野球場 敷地面積 21000㎡ 放送施設一式 競技面積 12200㎡ 内野席 11000人 外野席 9000人 電光式ボール 放送施設一式 管理入室 1棟 便所 2ヶ所	スタンド 20000人	一時間 一般 200円 学生 100円	年間 8:00~17:00	
	" ラグビー ・サッカー場	"	"	" 0958 47-9540	公認競技場 敷地面積 26000㎡ 競技面積 12800㎡ 防球外柵 クラブハウス スタンド2000人 便所2ヶ所	" 2000人	一時間 一般 200円 学生 100円	"	
	" 陸上競技場	"	"	" 0958 61-0426	公認第2種 敷地面積 38400㎡ 競技面積 14200㎡ 400m 8コース シンダー舗装 クラブハウス (更衣室4、シャワ ー室2、便所2) 放送設備 便所3棟	" 20000人	一時間 一般 200円 学生 100円	"	
	" ソフトボ ール場	"	"	" 0958 61-6579	公認 敷地面積 6010㎡ 競技面積 3980㎡ 夜間照明設備 放送施設一式 スタンド1000人 スコアボード1式 木製ベンチ 防球外柵	" 1000人	一時間 ナイター料金 30分 50円 300円	" 8:00~21:00	
	" 庭球場	"	"	" 0958 61-6579	公認 敷地面積 6750㎡ 競技面積 4800㎡ コート7面 (アンソーカー1面、クレ-6面) 競技場整備一式 放送設備一式 スタンド両面1600人 周囲柵	" 1600人	一時間 一般 60円 学生 30円	8:00~17:00	
	" 弓道場	"	"	" 0958 46-2230	公認 敷地面積 2800㎡ 競技面積 270㎡ 建物面積 347㎡ 近約6人立 遠約5人立 競技運営用具一式	100人	一時間 大人 10円 学生 5円	"	
	立山市民 運動場	"	立山町565	"	" 0958 22-2643	面積 8800㎡ 野球ソフト2面 夜間照明設備 トラック200m	1500人	一時間 ナイター料金 30分 50円 300円	8:00~21:00
	東望山 運動公園	"	田中町249	"	" 0958 25-5151	面積 10000㎡ ソフトボール1面	1000人	-	8:00~17:00
	祝捷山 運動広場	"	上小島町 5-503-9	"	" 0958 25-5151	面積 10329㎡ ソフトボール1面	1000人	-	"



長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

長崎市民 総合プール	長崎市松山町2-2	長崎市教 育委員会	" 0958 46-1166	公認プール 敷地面積 12150㎡ 地上1階地下2階 屋内プール 25m温水少年用 立体泳使用 屋外プール 50m少年用 流水 幼児用	3500人	1回(3時間) 大人 150円 高校生 100円 小中学生 50円	6/15~9/15 9:00~20:00
長崎市民 散刈プール	" 散刈町 1615	"	" 0958 25-5151	敷地面積 1463㎡ 25m.5コース ロッカー-2	400人	1回 大人 50円 高校生 40円 小中学生 20円	6/15~9/10
長崎県立 プール	" 宿町3	長崎県	" 0958 25-5151	公認プール 50m.10コース 25m.10コース 飛込台付プール	-	-	-
長崎市立 散訪体育館	" 上西山町 1-1	長崎市教 育委員会	" 0958 22-5953	公認 敷地面積 6010㎡ 剣道場 282㎡ 鉄筋2階建延 6773㎡ 弓道場 263㎡	250人	1日 2000円~7000円	8:00~21:00
長崎市民 アーチェリー場	" 白鳥町 8-23	"	" 0958 44-6456	敷地面積 1509㎡ 標的 10的のオールラウンドタイプ 90m、70m、60m、50m、30mの全規定	-	施設使用料 大人 50円 高校生 40円 小中学生 30円 用具使用料 大人 100円 高校生 60円 小中学生 50円	6/1~9/30 平日 12:00~20:00 土、日、休日 10:00~20:00 10/1~5/31 10:00~18:00
長崎市民会館 体育館	" 魚ノ町5-1	"	" 0958 25-1400	競技面積 146772㎡ バレーボール、バスケットボール2面 バドミントンコート 8面 トレーニング室、軽スポーツ室 (卓球台10台、その他)	4560人	1時間 800円~3000円	9:00~21:00
陸上競技場	諫早市栗西町1	長崎県	社団法人 長崎県公園 緑地協会 09572 2-0129 3-2244	面積 14756㎡ トラック・フィールド400mトラック8コース 直走路100m ネオHアンソニーカー舗装 メインスタンド7153㎡バックスタンド6678㎡	22000人	1時間につき 一般 2000円 高校以下 1000円 個人1回一般60円 高校以下30円	通年 9:00~17:00
補助競技場	"	"	"	面積 8127㎡ 300mトラック6コース シンダー舗装 競技用器材倉庫1棟	-	(時間使用) 1時間につき 一般 400円 高校以下 200円	"
サッカー場	"	"	"	面積 10320㎡ ラグビーと兼用ゴールポスト取りはずし 移動可	-	1時間につき 一般 400円 高校以下 200円	"

諫早市	県立	テニス・バレーコート	"	"	"	面積 6750㎡ テニスコート6コート バレーコート2コート クレー舗装	-	1面1時間につき 一般 120円 高校 60円	"
		野球広場	"	"	"	面積 21025㎡ 4面使用可 バックネット4ヶ所 夜間照明設備	-	1面につき1時間 一般 300円 高校以下150円 照明80分～700円	9:00～21:00
	総合	公園プール	"	"	"	面積 700㎡ 50mプール(徒歩プール(円形)) 徒歩プール(卵形) ミニプール	-	1人1日1回 大人 100円 高校生 100円 中学生 50円 幼児 30円	7月1日～9月10日 9:00～17:00
		ローンボールコーナー	"	"	"	面積 1912㎡ ローンボールコーナー ミニゴルフ場3ヶ所	-	60才以上無料	通年 9:00～18:00
	運動	少年ソフトボール場	"	"	"	面積 4832㎡ ネット 同時4試合可 小学生以下専用	-	無料	"
		芝生広場	"	"	"	芝生広場 36000㎡ サイクリングコース 児童遊戯コーナー20000㎡ ランニングコース	-	"	"
	園	上山公園ソフトボール場	"	"	"	面積 3500㎡ ソフトボール場2面 ナイター施設	-	1面1時間 一般 300円 高校以下150円 照明料 1面 30分～700円	9:00～21:00
		長崎県立馬事公園	諫早小の島町	長崎県	長崎県馬術連盟 09572-2-2580	面積 2ha	-	30分～1000円	(土) 13:00～17:00 (日) 8:30～17:00
	諫早市体育館	諫早市東小路町176	諫早市	諫早市教育委員会 09572-2-0177 2-1500	バレーボール2面 バスケット2面 バドミントン6面 卓球等	200人	バレー、バスケットコート1面 9:00～12:00 600円 13:00～17:00 800円 18:00～22:00 1000円 バドミントン1面 9:00～12:00 300円 13:00～17:00 400円 18:00～22:00 500円 卓球1台 9:00～12:00 150円 13:00～17:00 200円 18:00～22:00 250円	通年 9:00～22:00	

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

諫早市 野球場	諫早市宇都町 6-13	"	"	面積 28954㎡ 競技場面積 12000㎡	10000人	一般(入場料なし) 1日 1000円 9:00~12:00 500円 13:00~17:00 700円 (入場料あり) 1日 3000円	9:00~17:00
諫早市武道場	諫早市東小路町 176	"	"	面積 183㎡ 柔道 96畳 剣道 空手道	-	アマチュアの場合 9:00~12:00 300円 13:00~17:00 400円 18:00~22:00 500円	9:00~22:00
飯盛町	町民グラウンド	飯盛町	教育委員会 09574 8-0049	面積 9119㎡ ソフトボール バレーボール その他	-	無料	7:00~17:00
高島町	高島町 西海岸公園	高島町	高島町 095896 3-1110	面積 240㎡ 運動広場 管理棟 プール、シャワー施設 水銀灯	-	無料	プール (7月~8月)
野母崎町	野母崎町 総合運動公園	野母崎町	野母崎町 09589 3-2889	面積 95000㎡ グラウンド 11500㎡ ソフトボール 2面 プール 50m 8コース 幼児プール 208㎡ テニスコート 2面 (クレイコート) ローンボウリングコート 3コート 展望台 花木園 広場	-	グラウンド 2時間 500円 プール 大人 200円 小人 100円	グラウンド 9:00~17:00 プール 9:00~17:00
多良見町	多良見町 ローンボウリング場	多良見町	多良見町 09574 3-1111	面積 350㎡ ローンボウリング 2レーン	-	-	9:00~16:00
長与町	長与町 近隣公園	長与町	長与町 09588 3-1111	面積 6900㎡ ソフトボール 2面 バックネット 2ヶ所 ベンチ 12ヶ 便所 倉庫 夜間照明	100人	町内 無料 町外 3000円	9:00~22:00
長与町	農民体育館	長与町	長与町 09588 3-1111	面積 832㎡ スポーツ室 (レーンボール バスケッ トボール バドミントン) 相談室、ミーティング室、卓球室	-	町内 照明料 町外 1時間 150円	9:00~22:00
琴海町	北部地区町民 運動場	琴海町	琴海町 09588 5-2111	面積 30409㎡ ソフトボール 2面、バレーコート 4面	-	町内 無料 町外 有料	特に制限なし 予約承認必要
琴海町	西部地区町民 運動場	琴海町	琴海町 09588 703-4	面積 11064㎡ ソフトボール 2面	-	"	"
琴海町	中部地区町民 運動場	琴海町	琴海町 09588 703-4	面積 13325㎡ ソフトボール 2面	-	"	"
外海町	池島郷地区 ミニプール	外海町	外海町 09592 6-1111	面積 150㎡ プール 2ヶ所	-	無料	夏期規定時間内に原 則として監視人付き幼 小中学生のみを許可

〔表12-2〕 キャンプ場・海水浴場

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)
長崎市	長崎市民の森 キャンプ場	長崎市茂木町 1056-1	長崎市	長崎市 0958 25-5151	林間キャンプ場 20ha テントサイト 給水 炊飯施設 便所	100人	-	6～9月
	高瀬海水浴場	宮瀬町	"	"	休憩所 (宮瀬海水浴場組合) 5棟 海岸線 200m 便所 水洗場 ボート30隻	1000人	休憩所有料	7月20日～8月末
	立石海水浴場	茂木町	"	"	休憩所1棟 便所 シャワー ボート10隻 海岸線 50m	200人	"	"
	飯香ノ浦 海水浴場	飯香ノ浦	"	"	-	-	-	"
	白浜海水浴場	柿泊町	"	"	休憩所 1棟 (50人) 海岸線 100m	-	休憩所有料	"
手熊海水浴場	手熊町	"	"	休憩所	-	"	"	
諫早市	富川キャンプ場	諫早市富川町	諫早市	諫早市 09572 6-8228	面積 730㎡ 公衆便所 1棟 駐車場 420㎡ 貸毛布 50枚 貸テント (4～5人用) 10張	100人	貸テント1張 450円 貸毛布1枚 50円	6～9月
	白木峰 キャンプ場	白木峰町	"	諫早市 09572 2-1500	面積 5ha 公衆便所 給水施設	50人	-	"
三和町	川原大池公園 キャンプ場	三和町川原	三和町	三和町 09589 2-1111	テントサイト 給水施設 便所	150人	-	-
	川原海水浴場	"	"	"	休憩施設 (民間、有料) 5軒	-	-	7月～8月
野母崎町	岳路海水浴場	蛟焼	"	"	休憩施設 (民間、有料) 3軒	-	-	"
	高浜海水浴場	野母崎町高浜	野母崎町	野母崎町 09589 3-1111	海浜延長 800m (遠浅) 休憩所12棟 食堂3棟 駐車場	10000人	大人 500円 学生 400円 子供 250円	6月20日 ～8月31日 ～22:00まで
	脇岬海水浴場	脇岬	"	"	海浜延長 1300m (遠浅) 休憩所3棟 食堂2棟 駐車場	6000人	"	"

長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

飯盛町	前の島・向島海水浴場	飯盛町後田名	飯盛町	飯盛町 09574 8-0049	休憩所 バンガロー (5~6人)	200人	大人 300円 小人 200円	7月中旬 ~8月中旬
伊王島町	馬込海水浴場	伊王島町馬込	伊王島町	伊王島町 095898 2211	-	-	無料	夏季
	西ノ浜海水浴場	" 舟津	"	"	-	-	"	"
	小島海水浴場	" 大明寺	"	"	-	-	"	"
琴海町	網ヶ浦海水浴場	琴海町尾戸郷 雨ヶ浦	琴海町	琴海町 09588 5-2111	給水施設	-	-	7月~8月
	塩タレ海水浴場	" 塩タレ	"	"	"	-	-	"
外海町	県民の森キャンプ場	外海町神浦扇山郷	外海町	外海町 09592 4-0211	広場 炊飯施設 休憩舎 貸テント 貸用具	72人	無料	7月20日 ~8月20日
	自然休養林御用堤野宮場	" 神浦扇山郷	長崎宮林署	長崎宮林署 0958 27-4121	広場 炊飯施設 売店 テント 用具貸出し	400人	入村料 100円 大人 60円 子供 テント別添料金	7月20日 ~8月20日

〔表12-3〕 青少年関係施設

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)
長崎市	長崎市立日吉青年の家	長崎市飯香浦 3715	長崎市教育委員会	長崎市 0958 24-5017	総面積 4100㎡ ・本館延面積 1313, 78㎡ 研修室、洋室3、和室3、宿泊室 ・体育館 557, 41㎡ バレーコート、バスケットコート1面 バドミントン2面 ・運動場 3105, 1㎡	80人	宿泊 1泊 小学生 100円 25才以下 200円 26才以上 300円 日帰り 無料 25才以下 無料 26才以上 70円	休館日 祝祭日 12月29日 ～1月3日 日曜日の宿泊は 不可
	長崎市中央青年の家	魚ノ町 5-1	長崎市	長崎市 0958 25-1400	市民会館7F 2483, 43㎡ 研修室3、和室、実習室5、クラブ室3 音楽室、会議室、体育室	400人	登録団体、個人 の使用は無料 200円～1300円	休館日 毎週火曜日 祝日の翌日 9:00～21:00
諫早市	国立諫早少年自然の家	諫早市白木峰町 1109-1	文部省	諫早市 09572 5-9111	敷地面積 1000, 000㎡ 建物 10, 000㎡ 管理研修棟 宿泊棟(2階) 鉄筋2階建、浴室棟 野外施設 遊歩道 他	宿泊 45人	宿泊料金 小学生 30円 一般 100円 1部室使用料 300円～600円 食事3食 900円	通年

〔表12-4〕 社会福祉施設

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)
長崎市	長崎市立 東望荘	長崎市田中町 299	長崎市社 会福祉協 議会	長崎市 0958 38-3719	敷地面積 3100㎡ 建物面積 458,76㎡ ローンボールズ場2面、ゲートボール1面	120人	無料	休館日 毎週月曜日 祝祭日の翌日 1月1日3日 12月24～31日 10:00～15:30
諫早市	老人福祉 センター 上山荘	諫早市宇都町 240	諫早市社 会福祉協 議会	諫早市 09572 3-2488	敷地面積 6391㎡ ゲートボールコート (300㎡)	300人	市内居住の老人 50円 市内小中学生 20円 一般 100円 市外の老人60円 小中学生 30円 一般 150円	月曜・日曜を除 く全日 9:00～16:00
時津町	老人福祉 センター 「いこい荘」	時津町左底郷	時津町社 会福祉協 議会	時津町 09588 2-0777	敷地面積 2425㎡ ローンボールズ (2レーン)	100人	無料	-

〔表12-5〕 勤労福祉関係施設

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)
高島町	高島町勤労 福祉会館セ ンター	高島町	高島町	高島町 095896 2197	鉄骨造2階建 建築面積 865,356㎡ 延面積 1550,498㎡ 1階 運動施設 2階 講堂	1000	一般 1500円～3000円 営業 8000円～15000円	-

(表12-6) その他の施設

市町名	名称	所在地	管理者	電話 (申込先)	施設内容	収容人員	料金	供用 (期間・時間)
長 崎 市	長崎市民の森	長崎市茂木町 1055-1	長崎市	長崎市 0958 25-3151	面積 750ha 樹木園 >80ha 林間広場 1棟 事務所兼倉庫 1棟 林間キャンプ場 20ha グリーン広場 1ヶ所 登山道 2500m 便所 1棟	-	-	通 年
	森林総合利 用施設	長崎市茂木町 1897-1	長崎市	"	面積 20ha 林間広場 48000㎡ 樹木園 2000㎡ 林間歩道 1789㎡ 林間駐車場 500㎡ ごみ焼却施設 1基 山火事防止施設 1ヶ所 便所 3棟	-	-	"
外 海 町	県民の森	外海町神浦 扇山郷	長崎県	外海町 09588 4-2469	面積 77ha 園地、展望台、遊歩道、休憩舎、池 シャクナゲ団地	-	無 料	"
	ながさき 自然休養林	"	長崎 宮林署	長崎 0958 27-4121	総面積 396ha(約1/3は大瀬戸町区域) 施設地区面積 14ha 園地、駐車場、休憩舎、遊歩道 御用堤湖、シャクナゲ群落	-	"	"



長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設に関する調査研究

〔表-13〕 市町別施設設置状況

施設種別 市町名 人口	その他 各種競技場等	体育館・プール等	キャンプ場	海水浴場	コース オリエンテーリング	ハイキングコース	サイクリングコース ランニングコース	青少年関係施設 (青年の家・少年自然の家)	公園 (一般公園・近隣公園・その他)	児童関係施設 (児童館センター 児童公園・児童遊園地)	社会福祉施設	勤労福祉関係施設	学校開放		
													その他(自然休養村・市民の森・県民の森)の施設	運動場	体育館
長崎市	447,768	15	1	5	3	27	1	1	3	122	1	0	2	18(4)	15
諫早市	80,415	14	2	0	2	0	0	1	9	11	1	0	0	21(5)	20
飯盛町	7,835	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3(1)	2
三和町	9,046	0	1	2	0	0	0	0	1	10	0	0	0	4(1)	4
野母崎町	10,489	1	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5(1)	5
高島町	7,042	1	0	0	0	0	0	0	2	13	0	1	0	2	2
伊王島町	1,732	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2(1)	2
香焼町	5,582	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
多良見町	9,691	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5	5
長与町	25,245	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5(1)	4
時津町	17,932	0	0	0	0	0	0	0	2	14	1	0	0	4(1)	4
琴海町	9,348	3	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1
外海町	11,993	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6(3)	6

県立総合運動公園内の施設は種別に分けた  
学校開放の運動場の( )の中は夜間照明設備数  
人口は昭和53年5月1日現在

域に公共体育・スポーツ施設として、日常生活圏域体育スポーツ施設の設置と広域生活圏域体育スポーツ施設の設置が必要である。また、公園(体育・スポーツ施設のある公園)と児童関係施設(児童公園等)であるが、2、3町を除くと非常に少なく、具体的に施設の内容をあげていないが面積・設備等において十分といいがたい。また今後は体育・スポーツの立場から高齢者福祉対策としても高齢者の施設(ゲートボール場・ローンボール場等)の設置も必要である。

## 2. 体育・スポーツ施設についての住民の要望

住民の要望に関して、昭和52年野母・西彼半島地区観光レクリエーション施設整備計画基礎調査報告書において、身近な所でのレジャー・レクリエーション活動をより充実したものとするため、地域住民がどのような施設を欲しているかみたのが〔表-15〕である。この表よりスポーツ施設の設置の要望は大きい。また「吾妻町の意向調査」

岡 崎 寛

〔表-14〕 日常生活圏域における体育・スポーツ施設の整備基準

施設		人口規模			
		1 万 人	3 万 人	5 万 人	10 万 人
屋外運動場	運動広場	面積 10,000㎡の運動広場 1 か所	面積 10,000㎡の運動広場 2 か所	面積 10,000㎡の運動広場 3 か所	面積 10,000㎡の運動広場 6 か所
	コート	面積 1,560㎡のコート 2 か所	面積 2,200㎡のコート 4 か所	面積 2,200㎡のコート 6 か所	面積 2,840㎡のコート 10 か所
屋内運動場	体育館	床面積 720㎡の体育館 1 か所	床面積 720㎡の体育館 2 か所	床面積 720㎡の体育館 3 か所	床面積 720㎡の体育館 5 か所
	柔剣道場	床面積 200㎡の柔剣道場 1 か所	床面積 300㎡の柔剣道場 1 か所	床面積 300㎡の柔剣道場 1 か所	床面積 400㎡の柔剣道場 1 か所
プールの		水面積 400㎡のプール 1 か所	水面積 400㎡のプール 2 か所	水面積 400㎡のプール 3 か所	水面積 400㎡のプール 6 か所

(注) この表の面積は、実際に運動を行う場所の面積であり、管理室、更衣室、シャワー室、便所、用具室等は含まない。〔保健体育審議会答申〕より

〔表-15〕 地域のレジャー、レクリエーション施設として最もほしいもの

	総 計		野 母 崎 町		長 与 町		ニュータウン	
	実 数	%	実 数	%	実 数	%	実 数	%
休息できるところ (公園・緑地)	275	38.1	138	39.4	137	36.9	24	29.3
スポーツのできる場所	213	29.5	119	33.9	94	25.4	17	20.7
会合やサークル活動のできる場所 (集会所・公民館など)	71	9.8	20	5.8	51	13.7	22	26.8
文化的催しのできる場所 (会館・ホールなど)	80	11.1	46	13.2	34	9.2	7	8.5
学習・研究のできる場所 (図書館など)	48	6.6	16	4.6	32	8.6	11	13.4
そ の 他	17	2.4	11	3.1	6	1.6	0	-
回 答 な し	16	2.2	1	-	15	4.0	1	1.3
不 明	2	-	1	-	2	0.6	0	-
計	722	100.0	351	100.0	371	100.0	82	100.0

〔野母・西彼半島地区観光レクリエーション施設整備基礎調査報告書〕より

(表-16) 生活環境施設としてあなたの住んでいる地区にどのようなものがほしいとお考えですか。(5つ選)

施設名	昭和15年度	昭和52年度	昭和53年度
野球場	26,324	33,011	43,779
庭球場	45,546	52,783	90,518
陸上競技場	124,317	80,265	118,692
ソフトボール場	32,969	34,082	35,127
ラグビーサッカー場	20,422	24,349	32,909
弓道場	3,555	2,684	3,199
立山市民運動場	21,920	19,655	18,970
諏訪体育館	70,707	77,185	74,483
アーチェリー場	5,274	5,359	5,245
市民総合プール	316,682	368,444	400,622
市民敢刈プール	4,565	6,681	9,514
市民体育館	224,442	190,428	210,543
祝捷山運動場	10,074	13,397	9,272
東望山運動場	6,285	17,259	11,306
学校運動場	36,289	36,253	40,893
学校体育館	12,450	10,336	27,415
ナイター施設	26,594	33,025	49,472
合計	988,370	1005,896	1181,959

「吾妻町意見調査」より作成

(表-18) 体育施設年度別利用状況

順位	項目	回答数
1	運動広場	552
2	交通安全施設(カーミラー、街燈など)	504
3	児童遊園地	477
4	コミュニティ・センター (集会所・音楽・学習・スポーツ施設など合わせた施設)	416
5	交通安全道路 (通学安全道路、自転車道路など)	322
6	公園	277
7	体育館	190
8	プール	186
9	郵便ポスト	161
10	図書館	142
11	水道	131
12	とくにない	106
13	共同作業場	105
14	郷土資料館	91
15	公衆便所	79
16	バス停留所	44
17	その他	24
	計	3807

長崎市教育委員会体育保健課調査より

岡 崎 寛

〔表-17〕 長崎県立総合運動公園有料施設利用状況

施設名	年度別 人員および使用料		47		48		49		50	
	人 員	使用料	人 員	使用料	人 員	使用料	人 員	使用料	人 員	使用料
陸上競技場	3,795	37,500	8,636	75,380	14,112	136,840	14,711	183,740		
補助競技場	3,722	69,000	6,664	50,500	10,436	85,000	11,896	63,500		
サッカー場	3,940	72,800	7,336	116,670	8,019	98,850	2,921	74,750		
テニス・バレーコート	6,584	91,625	3,828	90,180	7,409	165,910	8,955	285,200		
野球広場	29,617	315,350	28,562	550,040	34,568	650,850	48,441	985,170		
水泳プール			42,519	2,550,701	39,739	2,461,765	42,636	2,650,345		
計	47,658	586,275	97,545	3,433,471	114,283	3,599,215	129,560	4,242,705		

施設名	年度別 人員および使用料		51		52		53	
	人 員	使用料	人 員	使用料	人 員	使用料	人 員	使用料
陸上競技場	14,829	215,400	40,446	414,380	33,270	375,600		
補助競技場	15,886	89,250	22,274	133,600	19,810	102,000		
サッカー場	9,152	151,800	8,643	200,390	10,572	183,000		
テニス・バレーコート	9,937	256,640	9,501	297,840	12,469	474,900		
野球広場	58,483	1,699,460	63,912	1,965,950	82,341	1,937,050		
水泳プール	42,735	2,650,817	45,846	2,824,306	47,317	2,958,986		
計	151,022	5,063,367	190,622	5,836,466	205,779	6,031,536		

社団法人長崎県公園緑地協会調査より

〔表-16〕においても、運動広場・児童遊園地、コミュニティセンター（スポーツ施設も併設）設置の希望が多くあげられている。I. 余暇における体育・スポーツの重要性でものべたが体育・スポーツ施設整備は住民の大いなる要望である。このことは次にのべる施設の利用状況からもうかがえる。

3. 長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設の利用状況

公共体育・スポーツ施設の利用状況をみるため県立総合運動公園有料施設利用状況〔表-17〕と長崎市における施設の利用状況〔表-18〕を示した。

県立総合運動公園施設利用状況（有料）結果〔表-17〕から施設、種別で多少の増減はあるが合計では毎年増加し、特に昭和51年度以後は大幅に増加し、またテニスコート、野球広場の利用の伸びが顕著である。

長崎市における調査結果〔表-18〕からも、施設種別で多少の増減はあるが、合計では毎年増加し、特に昭和51年に比べて、市民敵刈プール2倍、庭球場およそ2倍、東望山運動場1.8倍、野球場1.6倍と増大している。しかも、これらの施設のうち許容量をこえ、市民の需要に応じえない6施設もあり、市営体育施設使用のための団体登録をして（昭和54年度582団体）、申込みを1団

〔表-19〕 市営体育施設公開抽選会申込み割当て状況

施設名		51 年 度			52 年 度			53 年 度		
		申込み件数 割当て件数	抽選倍率 (倍)	割当て率 (%)	抽選倍率 (倍)	割当て率 (%)	抽選倍率 (倍)	割当て率 (%)		
立山市民運動場	申込み件数 割当て件数	2,743 741	3.70	27.0	3,214 779	4.12	24.2	3,404 860	3.96	25.2
市営ソフトボール場	〃	1,719 423	4.63	24.6	2,065 486	4.24	23.5	2,319 613	3.78	26.4
市 営 野 球 場	〃	883 224	3.94	25.4	958 255	3.75	26.6	1,021 322	3.17	31.5
祝捷山運動広場	〃	853 292	2.92	34.2	1,008 268	3.76	26.6	945 328	2.88	34.7
東望山運動公園	〃	374 156	2.42	41.7	540 183	2.95	33.9	997 337	2.96	33.8
学 校 関 係	〃	766 136	5.63	17.8	995 202	4.92	20.3	1,242 287	4.32	23.1
合 計	〃	7,338 1,972	3.72	26.9	8,780 2,173	4.04	24.7	11,176 3,042	3.67	27.2

長崎市教育委員会体育保健課調査より

体、月1会場2回申込みという制限をして、公開抽選で利用者を決定している。その利用状況を〔表-19〕に示した。申込み団体の約1/3しか利用できていない状況である。またこのことは諫早市にある県立運動公園内の野球広場の1/3は長崎市民の利用であるという調査結果もあり、長崎市においても大規模な体育スポーツ施設整備計画もあり、ナイター施設の設置や学校開放の推進など、市民の需要に対処する努力はなされているが、施設の絶対数の不足もあり当面需要に応じえないのが現況であろう。他の町においても同じような状況で

あると推測される。

### Ⅲ. 長崎市および周辺地域の公共体育・スポーツ施設整備計画試案

#### (1) 日常生活圏域施設および広域生活圏域施設整備計画試案

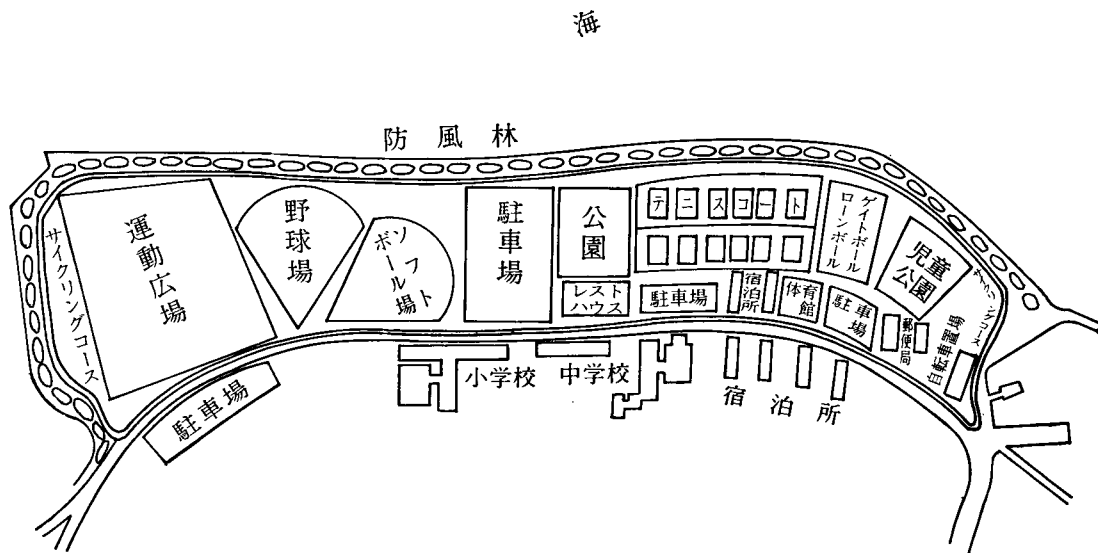
長崎市および周辺地域の公共体育スポーツ施設の現状を基礎的事項（種別に名称、所在地、内容等）、住民の要望、利用状況によりみてきたが、保健体育審議会答申の基準、人口規模、土地空

〔表-20〕 長崎市および周辺地域の公共・体育スポーツ施設整備試案

生活圏 施設名 市町名	日常生活圏施設			広域生活圏		野外活動施設
	運動広場	プール(屋外)	体育館	庭球場	バレーボール場	
長崎市	④ 10000㎡	② 50m、25m	⑤ 720㎡	② 4面	② 2面	○
諫早市	⑤ 10000㎡	① 50m、25m	① 720㎡	① 6面	① 4面	○
飯盛町	① 10000㎡	① 25m子供用		① 4面	① 200㎡	○
三和町	① 10000㎡				① 200㎡	○
野母崎町			① 720㎡		① 2面	○
高島町			① 720㎡		① 2面	○
伊王島町	① 10000㎡				① 200㎡	○
香焼町	① 10000㎡				① 200㎡	○
多良見町	① 10000㎡		① 720㎡		① 2面	○
長与町	② 10000㎡	① 50m ① 25m子供用	① 720㎡	① 6面	① 2面	○
時津町	② 10000㎡	① 50m ① 25m子供用	① 720㎡	① 6面	① 2面	○
琴海町			① 720㎡		① 2面	○
外海町	① 10000㎡		① 720㎡	① 4面		○

(注) 1. ○内の数は個数を示す。 2. 伊王島町および南部地域総合開発に伴う土地利用はのぞく。

〔図-2〕 仙崎埋立地におけるスポーツ施設配置試案図



間、競技種別による利用状況などを考慮に入れ、日常生活圏域施設および広域生活圏域施設整備計画の試案を〔表-20〕に示した。

(2) 伊王島町および南部地域総合開発計画に伴う土地空間利用試案

伊王島町における土地空間の利用であるが、地理的条件で長崎市・香焼町に隣接（大中瀬戸550M）し架橋の計画があり、炭鉱跡地、埋立地が存在する、また島（海洋性）でもある等の条件において、長崎市および周辺地域の広域生活圏域体育スポーツ・レクリエーション施設のための土地利用に関する試案を示しておく〔図-2〕〔図-3〕。

南部地域総合開発計画に伴う土地空間利用であるが、

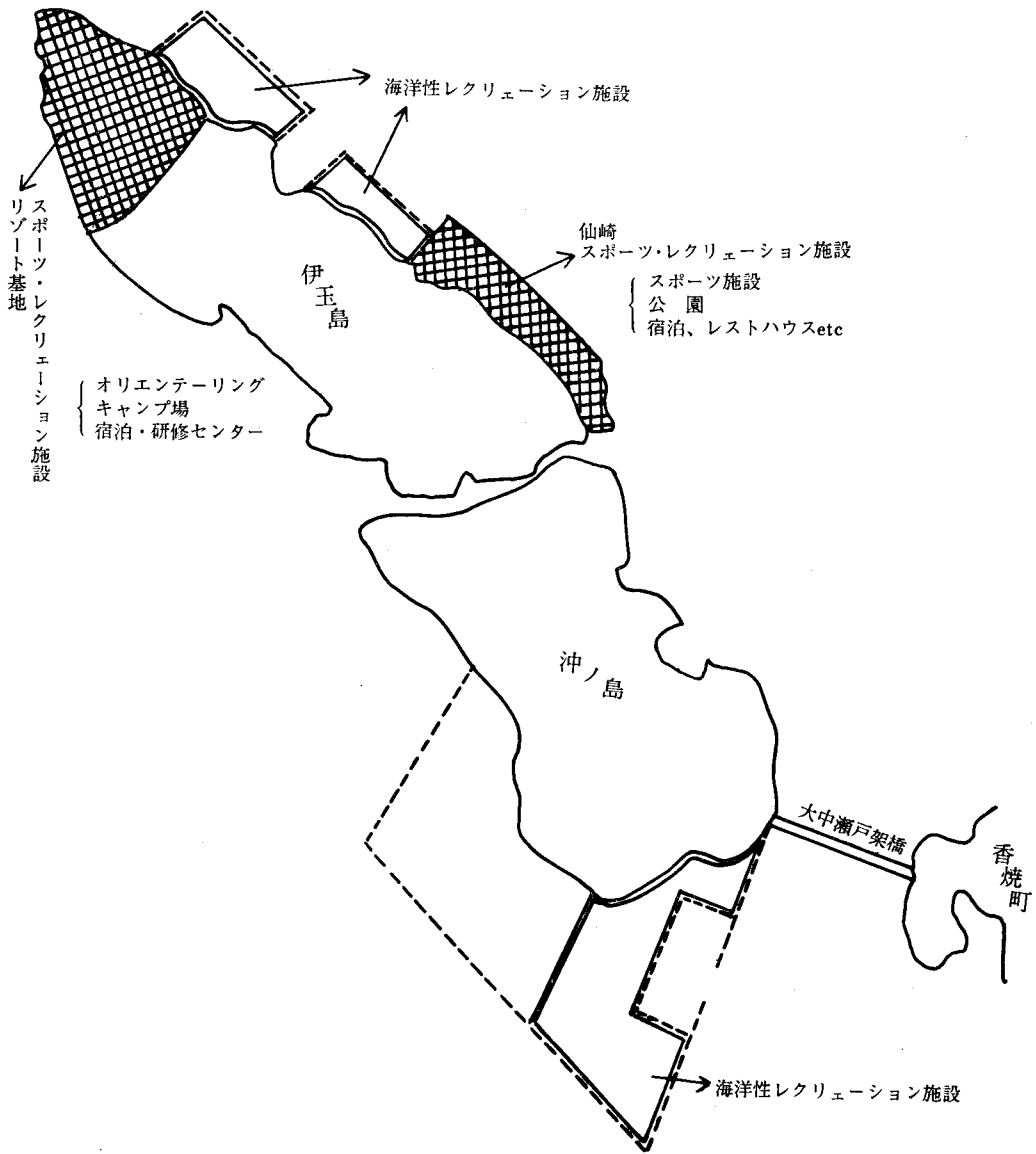
南総により新しく生れる造成地とそれをとりまく堤防および諫早湾周辺市町ぞいの土地は干拓計画により水位がさがることによる自然干陸地と

いような変化をし、また上水道、農業用水需要のための淡水湖が南総に伴う土地空間の変化であろう。そこで新しく生れる土地空間の一部を諫早湾周辺市町の住民の体育スポーツレクリエーションの場とすると共に県南、県央の体育スポーツレクリエーションの核として県民の体育スポーツレクリエーション活動を推進させ健康で明るい文化的な県民生活実現のため、南総に伴う土地空間利用に関して、体育スポーツレクリエーション施設整備の試案を示しておく〔表-21〕。

おわりに

長崎市および周辺地域の公共体育スポーツ施設整備計画に関する試案を示したが、これらの整備に関する財政面であるが、広域・高次生活圏域施設の整備計画もあり、国、県といったレベルでの予算措置が必要となる。余暇における体育スポ

〔図-3〕 伊王島町スポーツ・レクリエーション施設土地利用試案



スポーツの重要性はIにおいてのべたが、余暇対策は80年代の国家的課題でもあると考える、その受け皿としての施設整備は国、地方公共団体の急務と

思われる、今後の行政の施策に期待するところは大きい。



〔表-21〕 南部地域総合開発計画に伴う土地空間利用（公共体育・スポーツ施設整備試案）

土地変化	生活圏	施設整備の方向	施設	設 内 容	関 連 施 設
干拓地 (新規造成地)	広域生活圏	総合運動公園 各種研修センター 青少年研修センター (勤労青少年レクリエーションセンターなど) 約20ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場 { 400m 8コース 第1種公認 20000㎡ }</li> <li>運動場 (補助競技場も含む) 30000㎡ { 300m 6コース アンツーカー舗装 ソフトボール4面 サッカー1面 芝張り }</li> <li>テニスコート 6面 アンツーカー舗装</li> <li>バレーコート 6面 オールウェザー(タータン)舗装</li> <li>10000㎡ シンダー舗装</li> <li>サッカー、ラグビー場 2面 芝張り 20000㎡</li> <li>プール 50mプール、25mプール 10000㎡ 幼児用プール(各種)</li> <li>芝生広場 20000㎡</li> <li>児童公園 各種遊戯施設 ゴカート場 10000㎡ 芝張り</li> <li>老人広場 ローンボール、ゲートボール場 10000㎡ 芝張り その他の施設</li> <li>アーチェリー場 600㎡</li> <li>体育館 建物面積 20000㎡ 地下1階地上3階建 バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、バドミントン 卓球、体操、トレーニング室、柔剣道場、空室、その他の競 技、サウナ、体力測定室、健康相談室、医務室(医事相談所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設500名収容 (各種研修センター) (併設も可)</li> <li>駐車場</li> <li>食堂・売店 (各種研修センター) (併設も可)</li> <li>クラブハウス (食堂・売店併設も可)</li> <li>周回遊歩道</li> <li>公衆便所</li> <li>ベンチ</li> </ul>	
淡水湖	広域生活圏	海洋性スポーツ レクリエーション施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボート</li> <li>カヌー</li> <li>ヨット (外洋の基地および練習使用)</li> <li>公式レースも可]</li> </ul>	艇庫 駐車場 食堂 (クラブハウス 併設も可)	